

きららとちぎ



標語コンテスト 表彰式



大崎麻子さん 講演会
「みんなで取り組むジェンダーギャップ」



女子野球タウン認定報告



標語コンテスト・企業表彰

とちぎ市
男女共同参画のつどい

2025.1.25

CONTENTS

男女共同参画「標語コンテスト」表彰	P2
「男女共同参画推進事業者」表彰	
令和の寅子にインタビュー	P3
実施レポート:講演会	
「多様性を楽しめる 社会の担い手づくりに向けて」	
実施レポート:講演会	P4
「夢実現へのチャレンジ」	
DVに悩んでいるあなたへ	



バックナンバー
はこちらから

「標語コンテスト」表 彰



男女共同参画について理解と関心を深めることを目的に、小学5年生と中学2年生を対象に標語を募集し、コンテストを実施しています。

令和6年度は市内小学校から245作品・中学校から272作品の応募をいただき、選考の結果、最優秀賞1作品、優秀賞5作品が決定し、「男女共同参画のつどい」の会場で展示し、表彰式を実施しました。

入賞作品は今後の、男女共同参画社会の促進に活用させていただきます。



小学5年生の部

最優秀賞 大平南小 五百部 琉羽



いいのかな？いいんだよ！
選ぶ色は、君の自由

優秀賞 大平南小 加藤 愛惟

多様性 もっと広がる 可能性

優秀賞 赤麻小 鯉沼 春香

ぼくはぼく わたしはわたしで 夢がある

優秀賞 吹上小 佐藤 実郷

好きな自分で生きていい 皆活躍できる未来

優秀賞 栃木第五小 佐波瀬 丈

きみはきみ、ぼくはぼく、みんなの個性は宝物

優秀賞 大宮北小 渡邊 壮佑

認め合い 未来へ広がる 大きな一歩

中学2年生の部

最優秀賞 都賀中 福 沙彩



どの好きも あなたの個性 大切に

優秀賞 東陽中 阿部 堇花

染めてゆく 自分の個性で キャンバスを

優秀賞 大平南中 柴田 紗希

認め合い 男女で創る いい未来

優秀賞 都賀中 松島 星優

守ろうよ 自分の個性 みんなの個性

優秀賞 西方中 丸山 蒼太

認めよう みんなの好きを みんなの想いを

優秀賞 都賀中 山野井 あや

誰だって 輝けるんだ この世界 大丈夫だよ 私は私



「男女共同参画推進事業者」表 彰



栃木市では、男女共同参画社会の更なる推進を目的に、ワーク・ライフ・バランス、男女共同参画の推進などを積極的に行っている事業者の取組を広く市民に周知するため、『栃木市男女共同参画推進事業者表彰』を行っています。



表彰事業者 パナプラス株式会社 栃木市大久保町

事業内容 野菜苗の生産・卸 トマトの生産・販売

取組内容 柔軟なシフト体制 適正な業務評価
労働環境の改良改善

※表彰の様子や取組内容を市ホームページ
に掲載しています。ぜひご覧ください。



令和の寅子にインタビュー

第3回



家業を継ぐため、一生懸命に取り組みを行ってきた栃木市在住のMKさんに話をお聞きしました。

家業の後継者として

私は、昭和24年、当時では珍しく一人っ子として生まれ、家業である電気工事業の後継者として何の疑問を持つことなく、小学生・中学生へと成長しました。高校に入学し、自分の得意科目を考えたとき、「あれ、私は文系科目の方が好きなのかな？」と思いましたが、家業を継ぐために電気関係の専門学校に進学しました。

専門学校では、ほぼ男子で女子は230人クラスの中で2人だけでした。教室の最前列に2人で並んで座り、最初のころは後ろを振り返ることもできませんでした。授業の内容もすべて電気関係、電気工事やテレビ、ラジオの組み立て、修理など、実習も本当に大変でした。



令和の「寅子」大募集！
自薦他薦は問いません。
ご応募お待ちしております

社会に出て

社会に出て現場で働き始めると、周囲はほぼ男性の職人さんばかり、なるべく他の方達の邪魔にならないよう注意しながらの仕事は、なかなかはかどりませんでした。仕事の内容も学校で学んだだけでは役に立たず、色々な免許だけは持っていたもほとんどは父の後を追いかけて覚えなければなりませんでした。一人で何とか仕事ができるようになるまで十年くらいかかったと思います。家業だから一人っ子だから仕方がないと思いながら仕事をしてきましたが、いつの間にか周りの方達から一人前だと思っただけのようになり、楽しく仕事ができるようになりました。これも家族の支え、父の教えがあったからだと感じています。男だから女だからという考えはなく、自分の置かれた環境の中で自分がすべきことを一生懸命やってきたような気がします。

2024年度の小中高生と若者の県意識調査で「家事や育児は女性がすべきか」の問いに「そう思わない」6割、「どちらかと言えばそう思わない」を含めると否定派は8割に達しました。自己形成が進む幼少期からの教育が重要であると強く感じています。

実施レポート：講演会 2024.11.26



多様性を楽しめる 社会の担い手づくりに向けて ～とちぎ市の教育は、今～

講師：栃木市教育委員会 青木千津子 教育長

青木教育長は昭和59年に教員生活をスタート、平成23年から中学校校長、そして平成30年からは栃木市教育長として活躍されています。

講話の前半では、いくつかのエピソードを交えながら、ご自身がこだわってきたことを話してくださいました。それらのエピソードからは、ありのままの自分を大切にすることへの強い思いがうかがえました。

後半は、栃木市の教育についてその目指すところ、特にグローバル教育についてのお話でした。グローバル教育とは単に外国を知る、外国語を学ぶだけではなく、「自分を大切にし、隣の人を大切にできて、初めて遠い世界の人との存在を大切にできる、多様性を尊重できる」という基礎の上に成り立つものであることが分かりました。

お話は、「自然は命令しない、自然は急がない、だが、一秒たりとも怠けてはいない」という山本有三の言葉でしめくられました。市庁舎の窓から見える三峰山にあいさつをし、そしてこの言葉をかみしめるのだそうです。



参加者の声

- ・“隣の人を大切にできない人が、遠い世界の人との存在を大切にできるはずがない！”という言葉が心に残った。
- ・“自然は急がない”…日々の生活で焦らず怠けず頑張ろうと思えた。
- ・学校だけでなく、家庭でも自分だけでなく相手の多様性を尊重する考えを大切にしたいと思った。

「夢実現へのチャレンジ」 講師:理工系女子応援大使 経済産業省 杉本 雛乃 さん



講演会には、中高生や保護者ら約40人に参加いただきました。

杉本さん自身の進路選択のきっかけや学生時代の経験をもとに、課題意識や行動力など今の中高生に必要なことを語っていただきました。特に、理工系に進んだ先に幅広い選択肢があることや、課外活動や海外留学での学びは、多くの生徒の「とりあえずやってみよう精神」という挑戦を後押しする気持ちにつながったようです。

参加者の声

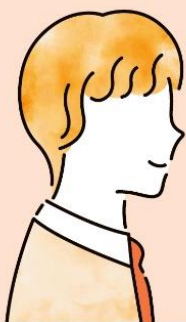
・理工系は難しいかなと思ったけど、頑張ればできるのだと気づいたので、私も少しずつやってみたいと思った。

・得意と言える教科がなく、文系・理系も分らなかったが、講演を聞いて理系への関心が深まった。高校に進学後も学ぶことを楽しもうと思う。

DVに悩んでいるあなたへ

相談してください

聞かせてほしいな



DVや性暴力で悩んでいる方へ
年齢・性別を問わず相談できます。

デートDV、性暴力、
ひとりで悩まないで。



話してもいいのかな



栃木市配偶者暴力相談支援センター
栃木警察署
とちぎ男女共同参画センター相談ルーム
認定NPO法人 ウイメンズハウスとちぎ

TEL 0282-21-2218
TEL 0282-25-0110
TEL 028-665-8720
TEL 028-621-9993

プラス
DV相談+

電話・メール 24時間受付
チャット相談 12:00~22:00

つなぐ はやく
電話 24時間受付 0120-279-889

NEW

困難を抱える女性LINE相談@とちぎ
・火曜日と土曜日の15時~22時まで
2次元コードを読み取るか、以下のURLを入力し
登録してください <https://lin.ee/inKys5f>



チャット 受付12:00~22:00

チャットはこちら

※スマートフォンからは右のQRコードよりご利用ください。



編集
後記

今年度からWEB版に切り替えて3回発行することができました。
「きららとちぎ」の発行を通して、これからも「男女共同参画」について伝える担い手として取り組んでいきたいと考えています。